



2006 MONTHLY NOVEMBER  
**BANANA NEWS**  
<http://bananaen.com>  
 検索エンジンには「バナナ園」「バナナ園グループ」と入力して下さい

デイサービス  
**バナナ園**  
 ↓  
 認知症の方専門です  
 044-588-0890

**地域に向けてイベント発信** 秋の地域交流会<ほりうち家> 11月25日(土)  
 のんびり語ろうの会<のんびり~す> 12月3日(日)

**<バナナ園ほりうち家>**

中原区のグループホーム、バナナ園ほりうち家恒例の「地域交流会」が来る11月25日に開催されます。この地域ですっかり定着した感のある地域交流会も既に5回目。入居者、家族、ボランティア、地域の皆様、そしてスタッフも含め毎回多くの方がこのイベントに参加。期待が大きいだけに、ほりうち家のスタッフは企画や運営に毎回「どうしたら皆様に喜んでいただけるか?」「自分たちも共に楽しめる企画とは?」「手料理のメニューは?」「喜んで頂けるアクションは?」と知恵を絞っています。「次回の内容は?」と管理者の木村に問うと。「まだヒ・ミ・ツ!内容は11月25日に来てのお楽しみ」と勿体をつける。ただ「地域に育てられたイベント。期待も大きいだけに、何が何でも皆さんに満足していただけるイベントにする。」と大張りきりであるから楽しいものになることは間違いない!また新任のホーム長佐藤も「多くの皆様のおかげでこの会も回を重ねることができたと聞く、この輪と和をさらに地域に根ずかせていくことが私の使命」と語ってくれた。大いに期待して11月25日はバナナ園ほりうち家に集合しよう!!

- バナナ園ほりうち家「秋の地域交流会」
- 11月25日<土>13時~15時
- 参加無料
- 参加希望者の方は下記まで
- ※バナナ園ほりうち家: 木村、佐藤
- ※中原区小杉陣屋町2丁目1-12
- ※電話: 044-722-5361



**<のんびり~す>**

地域の皆様と施設の交流を目的に「のんびり語ろうの会」を発足させた川崎市中原区のグループホームのんびり~すでは「第3回ののんびり語ろうの会」を12月3日<日>に開催することになりました。

今回は「公開講座」として中原区内で歯科医を開業、訪問歯科医療もされている吉武歯科病院吉武院長を講師としてお迎えし、「口腔ケア」の視点からの認知症予防・介護予防についての講座を企画いたしました。お年寄りの介護をされている方のみならず、「自分は認知症大丈夫かしら?」「いつまでも元気で長生きしたい!」と思われる方、どしどしご参加ください。

- <プログラム(予定)>
- 14:00~14:15 ご挨拶・活動報告
  - 14:15~15:15 吉武先生講義
  - 15:15~ 質疑応答、懇親会
- (場所 1F コミュニティルーム)



- 参加方法: 直接施設にご連絡ください。
- 中原区下小田中 5-3-7
- ☎044-797-3314<9時~17時>
- 担当: 木村、高橋

**<10月22日川崎市中小企業・婦人会館>**

**認知症高齢者地域ケア研修／予防運動トレーナー実践研修他実施**  
**認知症の家庭介護、予防を学ぶ**

10月21<土>22日<日>川崎市中原区の中小企業・婦人会館において「精神障害者ホームヘルパー実践特別研修」「認知症地域高齢者ケア研修/予防運動トレーナー実践研修」の二つの講座が福祉振興会の主催で行われた。「精神障害者~」は介護従業者のスキルアップに、また「認知症~」は家庭介護を行っている方、介護従業者等約が併せて70人以上参加。

特に「認知症地域高齢者ケア研修/予防運動トレーナー実践研修」と同時開催された「認知症疑似体験」は人気のアクション。参加者がヘッドセットと映像が映し出されるヘッドマウントディスプレイを装着し、認知症高齢者の視線や動きを疑似体験。「視界が狭くなり、動きも遅い。ドアノブも識別し難かった、本人の身になって体験することが大切」と話してくれた。全国で認知症と診断される方は160万人と言われ「家庭で認知症介護をしている」「家族や自分が認知症になったら」どんな介護をしますか?されたいですか?この実践研修ではそんな悩みに明快な答えを出してくれた。尚、同様の講座が11月18日<土>19日<日>に千葉県青少年女性会館で行われる。参加希望者は若干名可能、詳細は下記。



- ① 認知症高齢者地域ケア研修／予防運動トレーナー実践研修
- ② 精神障害者ホームヘルパー養成研修
- 研修会場①②とも: 千葉県青少年女性会館 4階 視聴覚室 (スポーツセンター駅下車 徒歩3分)
- 講義: ①11月19日(日)②11月18日(土)
- 実習: ②11月20日(月)~11月30日(木)<いずれかの1日実習>
- 実習場所: ②千葉市内の作業所、生活訓練施設
- 受講資格: ①資格要件なし②介護福祉士、ホームヘルパー2級以上
- 定員①②とも: 30人<先着順とさせていただきます>
- 受講料①: 7,000円 受講料②: 12,500円<実習費・テキスト代込み>
- ★セット受講割引特典!<①②の両講座を受講する場合には割引がございます>①+②受講料 19,500円 ⇒18,500円
- お問合せ先 NPO法人 福祉振興会 研修担当(福本)
- フリーダイヤル 0120-14-4137

**みなとメディケア・クリニック**

**内科**

横浜市港北区樽町 4-9-30

院長: 小手川文久枝

☎045-533-2468

## 連載⑦ Dr.小手川の 訪問診療日記 言葉の診療？

少しづつ寒くなる今日この頃ですが「みなと行イブクリニック」も予防接種や風邪の患者様で待合室が混み合う季節になりました。  
「病気かな？」と思い、不安な気持ちで病院に出かけ診察を待っているときの「辛さ」と「一分一秒の長さ」と言うのは患者様共通ではないかと思えます。私も小さい頃から喘息とアトピーで大きな病院での「2時間待ち」の辛さも経験済み、診察を受けるまでの時間がとてつもなく長く感じたことを思い出します。初めて行く病院の時は「どんな先生？」「どんな病気？」と不安で仕方がないですよ。ところが診てもらおうと薬も飲んでいないのに楽になったり、逆に大した病気ではないのに医者一言で傷ついたり不安が増幅したり一喜一憂。医者選びは賭けでもあったりします。先日、知人から相談がありました。地方におられる70歳過ぎのお父様が不安を抱えながらターミナルを求め大きな病院に行ったところ担当医から「10年間も他へ行ってたのに、今更うちへ来たって治せないよ!!」と叱られ、泣きながら帰宅し逆に寝込んでしまったそうです。多くの患者様をこなさねばならない大病院で働くのは大変なことですし、小さなクリニックとは条件が違ってもいいかもしれませんが同じ医療従事者がなぜ「基本的な優しさ」や「患者様が望んでいる」ことを汲み取ってあげることが出来ないのか？それが出来ないことが不思議で仕方ありません。病気を抱えている人の心はとてもデリケートです。自分の言動で患者様が「楽になる、安らくなる」ことを自覚せねばならないと思えます。この冬も、不安な気持ちで待合室で診察を待っている方々、訪問診療で私たちを待っている方々に、お体や心の辛さを和らげる「言葉や会話の医療」を心がけたいと思っています。冬を迎えるにあたり、心の暖かさをお持ちして診療にあたりたいと思います。



みなと行イブクリニック



小手川文久枝先生

みなと行イブ・クリニック  
〈横浜市港北区〉院長 バナナ園グループで訪問診療をお願いしている先生です！

## グループホーム空室情報

バナナ園グループでは以下の施設に空室がございます

- ① バナナ園生田ヒルズ 044-911-1599
- <多摩区：小田急線生田駅下車 徒歩 15分>
- ② バナナ園ほりうち家 044-722-5361
- <中原区：東急東横線新丸子/武蔵小杉駅下車徒歩 10分>
- 空室状況は流動的です
- 詳しくは施設もしくは下記まで
- ★ ☎044-433-4651：総合案内



## バナナ園グループ

- グループホーム「川崎大師バナナ園」☎ 044-280-2386
- グループホーム「バナナ園」☎ 044-588-0645
- グループホーム「第二バナナ園」☎044-587-1773
- 高齢者ケア付住宅「IDS バナナ園」☎044-580-3210
- グループホーム「バナナ園ほりうち家」☎044-722-5361
- グループホーム「のんびりーす」☎044-797-3314
- グループホーム「バナナ園生田ヒルズ」☎044-911-1599
- デイサービスバナナ園☎044-588-0890
- あいケアサービス☎044-433-4651
- すこやかケアプランセンター☎044-411-3120

月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)

編集：あい、介護ネットワークス

神奈川県川崎市中原区上丸子八幡町 816

☎044-433-4651

<HP> <http://www.bananaen.com/>

この店がお薦め！⑧<喫茶・お食事>

## 喫茶室いーはとーぶ 元住吉駅から一番近い喫茶店

第8回は最近高架駅として立派になった東横線元住吉駅東口徒歩0分、OZ通り商店街の喫茶店「いーはとーぶ」さんのご紹介。ご存知の通り「いーはとーぶ」とは宮沢賢治の童話の世界にある「夢の国」のこと。それまで先代が「かすみ」という名前で営業していたものを25年前現在のマスター安生誠彦さんが継いだ時に改名されたという。名前通り「夢のあるメニュー」で「夢を買いに来るお客様を大切にしたい」という気持ちで命名したと奥様の現ママさん三枝子さん。昨今喫茶店やコーヒーショップもチェーン化が進み生き残るには工夫が必要とメニューや珈琲には並々ならぬこだわりが、そんな中で始めた「いーはとーぶ」980円はなんと!花火付、ジャンボで美味しい、更に大きな「フラットホワイト」1900円もあり。勿論、神奈川県喫茶組合の講師も務めるマスター直伝の珈琲は本格的。モーニングサービスはプラス200円で<トースト or ロールパン+サラダ+卵料理>、ランチタイムは本格「パスタ」他パスタやピラフも用意。夜はビール、ワイン等お酒もOK!



- 川崎中原区木月 2-4-1
- 東急東横線元住吉駅東口下車徒歩0分
- 無休 6:40~23:00<営業時間>
- 電話 044-433-9451

## カイゴのゴカイ⑨ ~介護の誤解~ <親が認知症! 私もしずれは...?>

認知症家族を介護している方の悩みで多いのは「認知症が遺伝するのでは?」という事。家族の場合、元気な頃の姿を知っているだけに、自分のちょっとした「物忘れやミス」等に不安が募ってしまうようです。でも、ちょっと待ってください。遺伝による発病が認められているのは脳に特有の所見が見られる40~50代に発症する「アルツハイマー病」だけ。年をとってじょじょに現れる「アルツハイマー型認知症」の場合は、脳の自然な老化現象が原因と言われており可能性はとくに認められていません。しかし誰もが「認知症にはなりたくない」と考えます。現在決定的な予防法はないもののスウェーデンのMia Kivipelto博士らは「中年期に運動をした人はしない人よりもアルツハイマー病他の認知症発症率がきわめて低く余暇を利用した運動は認知症リスク低下と関連、定期的な運動は特に遺伝的に認知症に罹患しやすい人のリスクを低下や発症を遅らせたりする可能性がある。」と結論。ただしあくまで「余暇を利用した運動」です。「介護」や「家庭」を忘れ「心も身体」もリラックスした状態で臨む事が必要。一時でも介護はプロに任せ、自分の時間を作り積極的に「運動」する事をススメます。将来を見据えれば「介護する人」たちの「心と身体」のメンテナンスが必要ということになりましょうか。



## 訪問ヘルパー大募集中!! あいケアサービス

未経験でも大歓迎!大切なものはあなたの持っている「おもいやり」です。川崎市内(横浜市の一部)で働ける方。

時給:1700円<身体>

1100円<生活>以上

(土日は時給50円UP↑)

別途\*イン制\*+もあり!

\*ケアマネジャー他、介護関係の人材広く募

044-433-4651

担当:若狭

